

# 数学科学習指導案

学 級 1年4組 (男子20名 女子20名 計40名)

場 所 1年4組教室 (1年校舎3階)

授業者 教 諭 牧之角 陽 一

- 1 単 元 平面図形  
 2 題 材 平面図形の基礎  
 3 本時の実際 (1/16)

(1) 目 標

- ア 具体的な場面において、与えられた条件に合った図形をかくことができる。  
 イ 小学校で学んだ平行線や垂直な直線などのかき方を用いて、作図することができる。

(2) 展 開

過程	主な学習活動	時間 形態	○ 指導上の留意点    ◎ 評価
導 入	<b>課題把握</b> 1 学習問題を確認する。 オリエンテーリングで、公園内にあるチェックポイントを見つけよう。 2 学習課題を知る。 三角定規やコンパスをどのように使えば、条件にあった作図ができるだろうか。	5分 一斉	○ 電子黒板を使って、生徒が興味・関心を持ちながら学習できるようにする。 ◎ 学習課題を把握し、課題を解決しようとする意欲をもつことができたか。
	<b>解決の見通し</b> 3 問題を把握し、小学校での学習を振り返る。 ・コンパスの使い方 ・三角定規を使った平行線と垂直な直線のかき方 <b>自力解決</b> 4 条件にあった作図を行い、チェックポイントを見つける。 <b>相互解決</b> 5 自力解決したことを、グループで話しあう。 ・互いの考えを発表し合い、似ている考えや違った考えを整理してノートにメモする。(四角吹き出し) <b>振り返り・まとめ</b> 5 まとめをする。 ・コンパスは、長さを測るものである。 ・三角定規を使えば、平行線や垂直な線をかける。 6 練習問題を解く。 7 「新たに分かった考え」「これまでの考えと変わった点」をノートにまとめ、学習を振り返る。	5分 一斉  10分 個  15分 グル ープ	○ コンパスの使い方の確認や垂直な直線や平行な直線を三角定規を正しく使って引いているか確認する。 ○ 与えられた条件に合った作図ができているか確認をする。 ○ 自分の考えと違ったり、参考になったりした考えを四角吹き出しでノートにかかせることで、理解を深める。 ○ 互いの考えをメモしながら聞き、説明について根拠を大切にまとめる。 ◎ 条件に合う作図がかける理由や根拠を説明することができたか。 ○ 交わる点か、条件に合う場所であることを確認する。 ○ 本時の学習について振り返らせ、自分の考えの変容に気付かせる。
終 末	<b>次時・家庭学習</b> 8 本時のまとめと次時を確認する。	5分 一斉	○ 復習と予習の指示を出す。 ○ 2つの三角定規を使わなくても、垂直な線を引くことができることを伝え、次時以降につなげる。